

山形県副業・兼業プロ人材活用セミナー

参加  
無料

# 売上拡大を副業・兼業プロ人材と実践 新規顧客・販路拡大セミナー

販路拡大には同種の経験を持つ副業・兼業プロ人材活用が有効です！  
実は中小企業で働きたい首都圏・大手企業経験者は多数います。

**2023.11.2** **木**場所：山形県高度技術研究開発センター第一研修室  
(オンライン参加可)

時間：14:00～15:00 (開場13:30)

**1** 副業・兼業プロ人材活用ノウハウ

どんな人たちが、何を、どのように解決してくれるのか？成功のポイントは？

**2** 副業プロ人材が自ら語る事例紹介

営業が受け身だった製造業（運搬機械）の企業が、能動的に新たな業界に新規営業を副業プロ人材と仕掛け、1年間で見積提案数十件、約3割受注の成果を出した事例

具体的にどのようなステップで、  
副業プロ人材と社員でどう役割分担して  
実行をしたのか？

セミナー後、先着申込6社限定で個別相談会実施！  
1社30分-45分でヒアリングを行い、  
適したプロ人材例をその場でご提案を致します！



講師

**JOINS株式会社 猪尾愛隆 氏**

株式会社博報堂へ新卒入社し、大手飲料・食品メーカー等のマーケティング戦略・実行の支援を行う。その後、地域中小企業を支援するクラウドファンディングのスタートアップへ参画し、クラウドファンディング事業部長・役員に従事。2017年6月にJOINSを創業。これまでに1000社以上の地域中小企業と人材のマッチングを支援。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。

オンライン  
登壇**松崎 啓 氏**

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社での海外営業・マネージャー、外資系鉄鋼・金属メーカーの日本法人CEOとして20年にわたる海外ビジネス経験。日本の素晴らしいモノ・コトを世界へ提供することに貢献したいと常に考えている。早稲田大学商学部学部 学科卒。

## 山形県からの 手数料支援内容

令和5年度やまがた未来(みら)くる人材活用事業

人材と月契約の場合：人材紹介手数料（4万円/月）が6ヶ月分無料

人材と年契約の場合：人材紹介手数料（年収35%）の30%無料

### 開催概要

日時：2023.11.2 14:00-15:00 (開場13:30)

対象：中小企業の皆様及び関係機関

参加費用：無料

会場：山形県高度技術研究開発センター第一研修室  
山形県山形市松栄2丁目2-1申込方法：Web申込フォームから申込  
(右記のQRコードよりアクセス)

お問い合わせ先：

JOINS株式会社セミナー事務局 (担当：猪尾・秋山)

☎ 050-1741-3239

お申し込みは  
こちらから

主催：山形県みらい創造部移住定住・地域活力創生課

本セミナーは、JOINS株式会社が山形県より受託を受けて運営しています。

## 副業・兼業人材活用事例（販路開拓）

### 🏢 募集企業について

#### 1. 企業情報

- ・事業内容：運搬機械の製造業
- ・売上規模：10億円以上
- ・社員数：50名

#### 2. 募集背景

脱炭素へのシフトに伴い、新規対策工場の立ち上げ計画、既存工場の改築等に伴う運搬設備の需要は必ずあると想定しているが、既存の営業ルートでは情報の収集ができていなかったり、取りこぼしがあり十分な情報収集ができていない。

#### 3. 募集業務内容

新たに伸びる業界の顧客企業への直接営業

### 👤 人材について

#### 1. 契約人材概要（40代/男性）

- ・契約期間1年間
- ・20時間/月程度稼働

#### 2. 具体的な実行内容

- ・新たに伸びる業界と主要プレイヤー、主要プレイヤーの取引先などの洗い出し
- ・顧客アタックリスト、商談資料・スクリプトを作成し、直接営業

#### 3. 具体的な成果内容

約数十件を見積提案機会を獲得し、約3割は受注獲得

## 副業・兼業人材活用のポイント

Q. 副業・兼業プロ人材の活用で、経営課題を解決できる理由は？

A. 過去に解決・推進を経験している人材を活用できるためです

Q. 副業・兼業プロ人材が解決できる課題は？

A. あらゆる事業活動が対象です。全国には多様な分野をビジネスの対象として「企業」が活動しており、その企業では様々な部署の業務に「社員」が従事しており、どのような業務にも「経験者」は存在するからです

★ 経験者は、経験値を元に、解決手法をスピーディーに実践可能

★ 経験者は、必要なスキルを持っているため、先導して取組可能

Q. 副業・兼業人材への具体的な依頼業務は？

A. 主に以下の業務です

- 1) 販路拡大（EC強化、SNS集客、大都市営業等）
- 2) 事業拡張（新商品開発、新規事業構築等）
- 3) 経営管理（経営戦略策定、組織・人事改革等）
- 4) 生産性向上（製造工程や受発注管理のIT化 DX推進等）